

【速報】仙台公演、ついに決定！

# A 級 MissingLink

+

# 三角フラスコ

2011年10月 大阪ウイングフィールドにて初演 震災以降を生きる私たちのための2つの物語—

## A 級 MissingLink

「限定解除、今は何も語れない」

作・演出：土橋淳志

出演：横田江美、松原一純、細見聡秀、幸野影狼、  
新城アコ、松寄佑一／緒方晋 (The Stone Age)

三角フラスコ「あと少し待って」

作・演出：生田恵

出演：瀧原弘子、小濱昭博／山澤和幸、  
岩住浩一 (シェイクスピア・カンパニー)

2012年5月19日[土]-21日[月]

エル・パーク仙台スタジオホール

チケット発売・予約開始

2012年2月19日[日]

●主催：A 級 MissingLink+三角フラスコ

●企画制作：トライポッド

A 級 MissingLink - <http://www.aqml.jp/>

三角フラスコ - <http://www.frascoweb.jp/>

facebook

<http://www.facebook.com/Aqml.frasco>

—共通のキーワードは『沈黙』

----- 初演時のチラシより

今、考えているのは距離について。地域と地域の距離であり、人と人の距離。きっかけは僕がまず大阪でメディアを通して震災のことを知り、その後、4月に仙台・福島を訪れたことです。大阪と仙台の間にはもちろん距離がありますし、仙台市内と沿岸部にもまた距離があるようです。演劇はそもそも距離を扱うのに長けたジャンルではないかと思えます。虚構と現実、演出とテキスト、役柄と俳優。なので、そういったことをふまえながら、よき隣人になるにはどうすればいいのか？ 只今、稽古しながら考えている次第です。

—土橋淳志 (A 級 MissingLink)

3月11日のことを、内陸に住んでいる私は「地震」と呼び、沿岸部に住む私の叔母は「津波」と言う。電気が復旧するまでの数日間、私は、なにも知らなかった。というより、わかっていなかった。ただ淡々と、日々を生き抜いていただけだ。その後、状況は刻々と変化していくのだけれど、あの静かな日々が、どういうわけかひっかかる。私にとっての、空白の3日間。あのとき、なにか感じていただろうか。これから、生きるための、ことを。

—生田恵 (三角フラスコ)